

●第 55 回



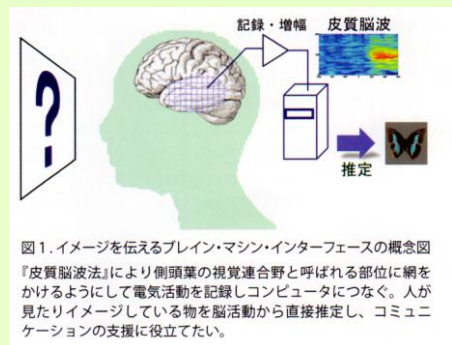
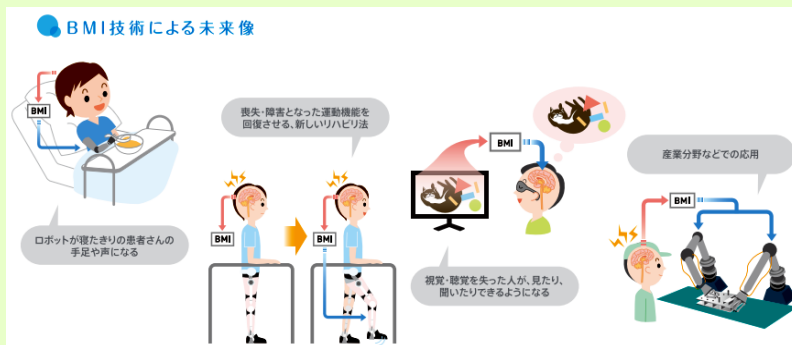
のみている夢の解明をめざして

ゲスト：**長谷川 功**さん（新潟大学医学部生理学教室）

ファシリテーター：**佐倉 統**さん（東京大学大学院情報学環）

長谷川さんから PR：ヒトは、目の前にあるものを認識できるばかりか、目の前にないもののイメージをありありと思い浮かべることができます。例えば、馬に翼の生えたベガサスという怪物を、たとえ一度も見たことがなくとも頭の中だけで想像することができるのです。このようにイメージを思い浮かべられる能力は、脳のどのようなはたらきによって実現されるのでしょうか？

わたしたちは文部科学省「脳科学研究戦略推進プログラム」の支援をうけて、「物の視覚像が脳の神経ネットワークの活動としてどのようにコードされているのか？」という脳科学の本質的な問題を研究すると同時に、他人が「何を頭に思い浮かべているのか」を脳活動からリアルタイムで予測するコミュニケーション支援システムの開発を目指しています。特に、どのような体制で多分野にまたがる基礎研究を推進しているか、またどのように成果を社会に還元できるか、という二つの視点から話題を提供したいと思います。



脳と心と“コミュニケーション”を考える最新研究 BMI（ブレイン・マシン・インタフェース）とは？



◆主催：文部科学省「脳科学研究戦略推進プログラム」

◆協力：サイエンスカフェにいがた

◆2012年1月29日（日）15:00～16:30

◆参加費：400円（飲み物代として）

◆会場：ジュンク堂書店新潟店（新潟市中央区笹口1-1 プラーカ1）

※同店（レジカウンターまたは TEL 025-374-4411）および以下のサイトでメールによる予約が可能です。

<http://www.ecosci.jp/n-cafe/>